

国土交通省近畿地方整備局 和歌山工事事務所
資 料 配 付

発表日時	平成15年 3月 6日(木) 14時
------	--------------------

件 名	一般国道26号第二阪和国道和歌山北バイパスの供用について
-----	------------------------------

概 要	一般国道26号第二阪和国道和歌山北バイパスが4月2日15時に開通します。 なお、開通に先立ち11時から開通式典を行います。
-----	--

取 り 扱 い	_____
---------	-------

配 布 場 所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 和歌山県政記者クラブ 和歌山県地方新聞記者クラブ 和歌山県政放送記者クラブ
同 時 配 布	_____

問 い 合 わ せ 先	国土交通省 近畿地方整備局 和歌山工事事務所 副所長 板垣 正義 TEL073-424-2471 (内線205) 調査第二課長 西本 信弘 " (内線451)
-------------	---

国土交通省近畿地方整備局和歌山工事事務所が事業を進めている一般国道26号第二阪和国道和歌山北バイパス全線が開通しますのでお知らせします。

1. 開通日時 : 平成15年4月2日(水) 15時00分

2. 開通区間 : 和歌山県和歌山市大谷^{おおたに}~元寺町^{もとでらまち}
延長 2.2km

3. 開通区間の概要

和歌山北バイパスは、和歌山市紀の川渡河部の交通渋滞の緩和、交通安全の確保、併せて紀の川両岸地域の連携強化と地域活性化を目的とした道路です。

今回全線を供用し、今後、終点部において引き続きJR紀勢線の立体化工事を実施します。

1) 計画概要

- ・起終点 和歌山県和歌山市大谷~元寺町
- ・計画延長 L=2.2km(土工0.3km、橋梁1.9km)
- ・幅員 W=25.3~40.0m
- ・構造規格 第3種第1級(高架部)、第3種第2級(側道部)
- ・設計速度 80km/h(高架部)、50km/h(側道部)
- ・車線数 4車線(高架部)、2車線(側道部)
- ・事業費 約450億円

2) 経緯

- ・都市計画決定: 昭和63年3月
- ・事業化: 昭和63年度
- ・用地着手: 平成2年度
- ・工事着手: 平成8年度

4. 開通式典の概要

- ・名称 一般国道26号第二阪和国道和歌山北バイパス開通式典
- ・日時 平成15年4月2日(水) 11時~
- ・場所 和歌山県和歌山市大谷349-2 市立楠見小学校
和歌山県和歌山市大谷 新設道路上 (P6案内図参照)
- ・内容 ^{くろしおやっこだいこ}黒潮躍虎太鼓演奏
住民の慶びの言葉
ブラスバンド(楠見中学校)
テープカット・くす玉開披
- ・主催 国土交通省 近畿地方整備局

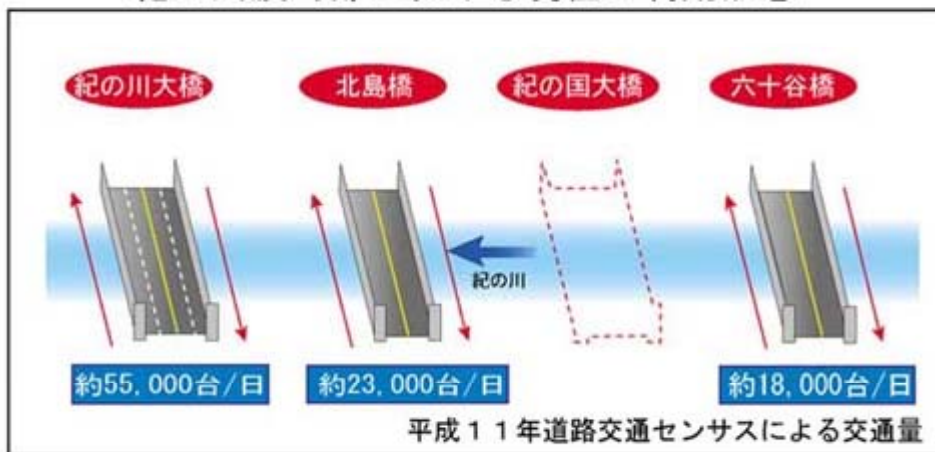
一般参加: 先着300名まで

5. 開通による整備効果

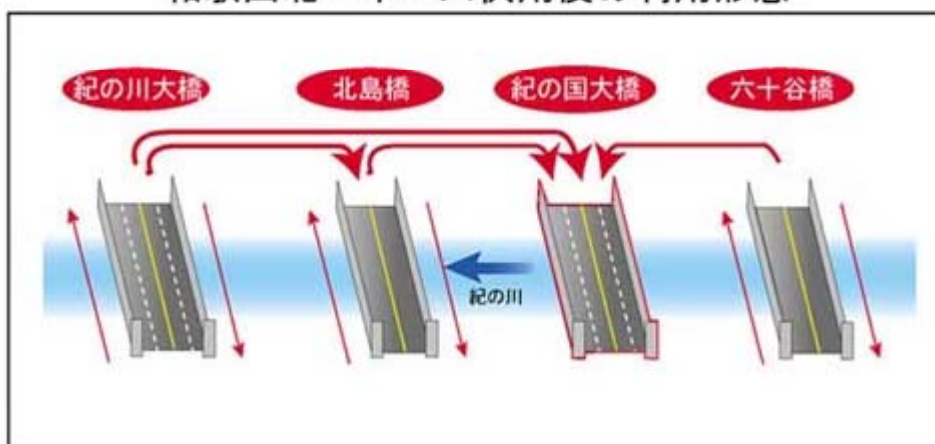
交通混雑の緩和

紀の川を渡河する交通量は、和歌山北バイパスの整備により交通容量が増加するため、紀の川渡河部における交通混雑が緩和されます。

紀の川渡河部における現在の利用形態



和歌山北バイパス供用後の利用形態



時間短縮効果

和歌山北バイパスの供用により、和歌山市北部地域より中心市街地までの所要時間が大幅に短縮されます。

- ・ 梅原交差点～和歌山市中心部までの所要時間

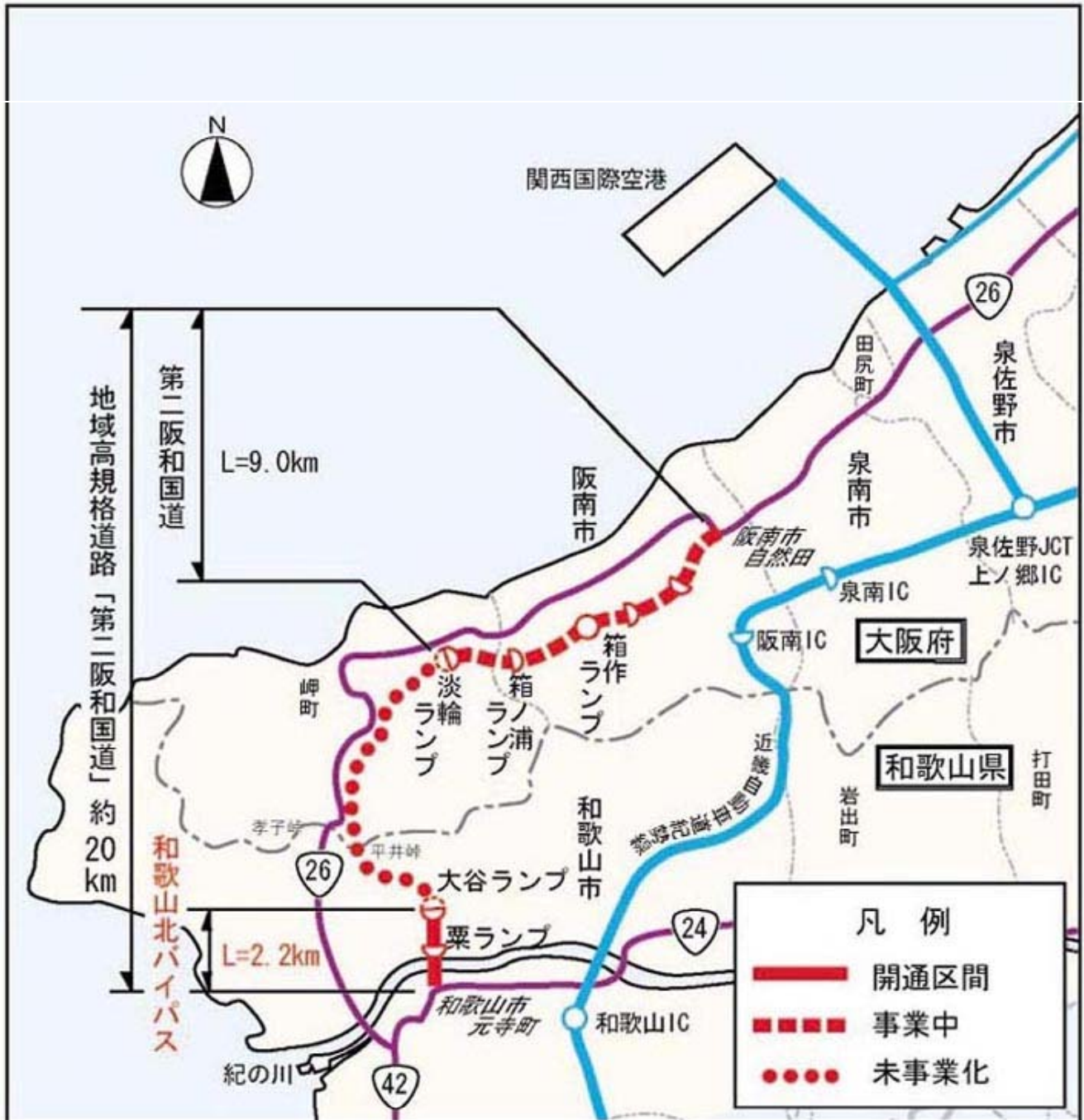
国道26号から転換した場合：約32分 約16分 **約16分短縮**

県道新和歌浦梅原線から転換した場合：約43分 約16分 **約27分短縮**

地域の活性化

和歌山北バイパスは、(都)西脇山口線と連携することにより、「コスモパーク加太」「スカイタウンつつじヶ丘」をはじめとする大規模宅地開発等と和歌山市中心部とのアクセスを向上させ、地域の活性化に寄与します。

位置図



概要図

